

2024 年 7 月 19 日

「アマチュア無線の魅力向上アイデア」提案書

1. 提案者 ・ 氏名：谷口 敦郎
・ 年齢：
・ コールサイン：J E 1 T R V
・ 連絡先 住 所：
メール：
2. 提案カテゴリー（AまたはBを選択）
~~A 既に開局している若者や初心者にとっての魅力を一層高めるアイデア~~
B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイデア
3. アイディア名：アニメPVによるPRとジュニア版モールス技能認定による若年層へのアプローチ
4. アイディアの概要（200 字以内）：
若者に親しみのあるアニメーションでPV（プロモーションビデオ）を製作し、SNSを媒体として拡散することで、アマチュア無線に興味を持ってもらう。PVの題材としては、とある少年が遠く離れた地で助けを待つ少女が送信するモールス信号をたよりに解読し、最後は無事に少女を救い出す青春ストーリー。PVの最後にアマチュア無線情報とジュニア版モールス技能認定の案内を流し、オンライン技能認定を実施する。
5. 詳細説明（図表を含めて4 頁以内）：

提案の背景

現在アマチュア無線家の多くは、まだPCやインターネットが普及していない頃に少年期を過ごした年代である。当時流行ったのがBCL、少年たちはこぞってラジオにかじりついてBCL、SWL、アマチュア無線と自然に進んでいった。

これに対し現代の若者は、生まれたときからPCとネットがある環境で育ち、当たり前のようにゲームを楽しんだり世界中の人たちと会話ができてしまう。無線に触れるきっかけとなる「ラジオ」の存在すら知らないことも。つまり現代の若者にはアマチュア無線の楽しさを知るきっかけが全くないと考えてよい。さらに、その存在を知ったところで、PCやネットでできることと何が違うのかアマチュア無線だからこそのことや面白さなどが伝わらなければ結局若者は離れていく。

この構図がアマチュア無線をする若者が減少している原因といえる。

この問題を打破するため「PCやネットで味わえないアマチュア無線の魅力」を現代の若者に知ってもらうアイデアを以下に提案する。

ポイント

- ① 訴求対象を小中高生とする。
- ② PR媒体として若者が親しみやすいアニメでPVを作成する。
- ③ 現代の若者たちが触れるSNSでPVを拡散する。
- ④ アマチュアらしい無線通信を連想するモールスを利用する。
- ⑤ 達成感が得られ、かつ保護者や学校から認められる仕掛け。

具体的方法

■PVによる情報展開

PVアニメーションを作成しYouTube等SNSで拡散する。

PVのストーリー案

「アマチュア無線を通じて出会う少年と少女の青春ストーリー、アマチュア無線家だった父親が不慮の事故でいなくなった少年はまだ無線機の使い方をよく知らなかったが父が残していった無線機をいじっているうちに、同じモールス信号が同じ周波数同じ時間に毎日聞こえることを発見した。興味を持った少年はモールス符号表を手にもモールス信号が何を意味しているか解読する。何日もかけて解読した結果、信号は何千キロもかなたの国からで、誰かの助けを求めていることがわかった。少年は決意し、解読した情報を頼りに信号の主を探しに旅立つ、苦勞して信号を送信していた少女見つけついに救出する。」

PVのストーリーは変更してよいが、アマチュア無線は環境や設備に影響される不確実な通信で、いつでも特定の相手と通信できるものではないけれど、それが逆に相手のことを思いやる気持ちを生むこと、そういう心が現代の人々には欠けていませんか？というメッセージを伝える内容にしたい。

そしてPVの最後に、アマチュア無線資格の説明、講習会などで免許が取得できることをPRするとともに、PVでモールス通信に興味を持ったであろう視聴者に向けて、ジュニア・モールス技能認定（次項参照）で「技能認定」が取得できることをお知らせする。

■ジュニア・モールス電信技能認定

前述のPVで「モールス」に興味をもってもらったところで、資格不要しかも無料で挑戦ができる「ジュニア・モールス電信技能認定」で「技能認定証」を無料で手に入れることができる制度を紹介する。

- (1) 仕組み：オンラインでモールス符号を解読／送信して回答するクイズを何問か出題する。全問正解したら氏名、日付が入った「技能認定証PDF」を自動発行しダウンロードできるようにする。

- (2) チャレンジできる人：高校生までに限定
- (3) 参加料金：無料
- (4) 情報の活用：住所氏名年齢、メールアドレスなどの個人情報も入力してもらい、資料が欲しいにチェックした人には後日アマチュア無線紹介パンフレットなどを郵送するほか、アマチュア無線勧誘メール配信などに活用する。

6. 参考情報（任意）

- ・ 参考資料：モールス技能認定証のイメージ



The image shows a template for a Morse Code Skill Certification Certificate. It features a decorative border made of golden wheat stalks and sheaves. At the top center, there is a crest with two golden swans facing each other, flanking a central shield-like emblem. Below the crest, the title "モールス技能認定証" (Morse Code Skill Certification Certificate) is written in a large, bold, black serif font. Underneath the title, there is a line for the recipient's name, labeled "氏 名" (Name) on the left and "殿" (Honorable) on the right. The main body of the certificate contains the following text in a black serif font: "あなたは JARD ジュニア・モールス技能認定において下記の記録を達成したことをここに証します" (We hereby certify that you have achieved the following records in the JARD Junior Morse Code Skill Certification). Below this text, there are two lines for recording performance: "受信" (Reception) followed by a blank line and "(字/分)" (characters/minute), and "送信" (Transmission) followed by a blank line and "(字/分)". Below these, there is a line for the date, labeled "年" (year), "月" (month), and "日" (day). At the bottom, there is a line for the organization, labeled "運営 : JARD" followed by a series of asterisks "*****".

モールス技能認定証

氏 名 _____ 殿

あなたは JARD ジュニア・モールス
技能認定において下記の記録を達成
したことをここに証します

受信 _____ (字/分)

送信 _____ (字/分)

_____ 年 _____ 月 _____ 日

運営 : JARD*****